

令和7年度

東京都医療従事者に対する 認知症のある人の 意思決定支援研修

受講料
無料

地域の医療従事者が意思決定支援の重要性を理解し、多職種で連携しながら本人の意向を踏まえた適切な医療・ケアができるよう、意思決定支援の知識・手法を学ぶ研修です。

日時 令和8年 1月31日(土) 13:00~16:30

開催方法 オンライン開催 (Zoom) 定員 600名

対象 都内の医療機関等に勤務する医療従事者
診療所・訪問看護ステーション・地域包括支援センター・行政・介護事業所等に勤務する医療従事者

申込期間 令和7年11月28日(金)~令和8年1月19日(月)

申込方法 東京都看護協会 WEB サイト
→東京都受託事業
→東京都医療従事者に対する
認知症のある人の意思決定支援研修より



東京都における認知症施策

東京都福祉局高齢者施策推進部
認知症施策推進担当課長

認知症の人の日常生活・社会生活における 意思決定支援ガイドラインについて

稲葉 一人 氏
いなば法律事務所 代表 (弁護士 / 元裁判官)

”意思決定支援”の前に

井藤 佳恵 氏
東京都健康長寿医療センター 認知症支援推進センター センター長 (精神科医)

意思決定支援の具体的なプロセス

加藤 佑佳 氏
京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学 講師 (公認心理師)

事例報告① 意思疎通困難な認知症高齢者と その家族の願いを支える意思決定支援

田中 貴子 氏
おもて参道訪問看護ステーション (在宅ケア認定看護師)

事例報告② 「ひとりで生きてきた」に寄り添う 意思決定支援

関根 麻里絵 氏
杉並区地域包括支援センターケア 24 方南 センター長 (保健師)

質疑応答・意見交換